

市政報告

2024年わたなべ竜二
一般質問内容まとめ

投票率の向上と貧困の連鎖(2023年12月議会)

投票率の向上▶朝霞市の投票率向上への取り組み状況や課題を議論。期日前投票所の増加提案。
貧困の連鎖▶「こども未来戦略」案への評価と教育機会の格差是正についての提案。

デジタル化推進(2024年3月・6月議会)

標準準拠システムへの移行状況▶移行スケジュールと進捗状況、システム選定における共同利用方式の利点・課題を議論。
クラウドサービスの選定▶ベンダーロックインの課題と、自治体主導による内製化の重要性を提言。
テレワーク環境構築▶災害時の行政サービス継続のための体制整備。現在の取り組みと課題について意見交換。
SNS活用▶近隣市のLINE活用事例を参考に、双方向コミュニケーションの強化提案。

生成AI活用の可能性(2024年9月議会)

生成AIの導入と活用▶現状の活用状況、教育や市民サービスでの可能性を議論。
他自治体の事例研究▶先進的な自治体の取り組みを踏まえた提案。
AIによる未来の行政像▶行政の柔軟性向上と市民サービスの効率化への活用策を議論。

火葬場設置計画(2024年12月議会)

住民視点での課題提起▶火葬場設置の目的や必要性を宮戸地区住民目線で代弁。計画地選定の理由や環境影響への対策を確認。
費用負担と透明性▶建設費用の内訳と維持管理費の分担方法を問う。
周辺住民との合意形成▶説明会の実施状況と住民意見の反映を議論。

議論を通じて提案したポイント

デジタル化推進▶権限を持ったデジタル専門家の配置。内製化の推進と行政の柔軟性向上。
SNS活用▶双方向ツールとしてLINEの導入検討。
住民目線での施策推進▶火葬場設置計画では宮戸地区住民の声を重視。教育や貧困対策での子ども支援拡充提案。



わたなべ竜二 プロフィール

◆生年月日: 1980年4月3日
◆出身地: 愛媛県松山市
◆家族構成: 妻、長女(6歳)長男(3歳)
◆略歴・経歴
幼少期より技術やアイデアに強い関心を抱き、愛媛県松山市で基礎学力と確かな人間性を養う中、独学でIT分野の知識を習得。高校在学中からプログラミングやシステム設計に傾倒し、2004年に上京後は独立系システムエンジニア実務経験を積み重ねる。
政治活動は愛媛県議会議員さくち伸英事務所への勤務経験がきっかけとなり立候補に至る。
◆地域活動・所属団体
朝霞市情報公開個人情報保護審議会委員、朝霞市景観審議会委員、朝霞市消防団 第7分団所属、日本JCシニアクラブ会員、公益社団法人東京青年会議所 08、ライオンズクラブ国際協会 330A地区会員、こども応援ネットワーク埼玉 会員
◆趣味: サウナ、カメラ
◆座右の銘: 「勇氣は一瞬、後悔は一生」



私の活動を応援してください!

わたなべ竜二後援会へのご入会をお待ちしています

年会費 / 一口 3,000 円

ご入会はこちらから

※政治資金規正法第22条により外国籍の方、企業・団体からのご寄付・献金は拝受できません。

※満18歳以上の日本国籍を有する個人の方のみご入会いただけます。



公式YouTubeチャンネル開設しました!



市政に関する情報や朝霞市の魅力を発信中!!

チャンネル登録をお願いします!



Instagramも続々更新中▶▶

日々の活動を紹介しています。お気軽にのぞいてみてください。フォローよろしくお願いします!



朝霞市議会議員

わたなべ竜二

市政レポート

WATANABE
RYUJI
REPORT

是々非々で、公平な視点を持ち
市民の声を届けるため全力で。
市民の声は大切にしますが、政治のしごらみには染まりたくない。
私は「政治家」ではなく、市民の代弁者でありたい。
人間関係に縛られず、市民の期待に応えながらも、
自らの信念を貫き、純粋な姿勢で問題解決に挑むことを決意しています。

2024
特集号

朝霞市議会議員

わたなべ竜二

後援会

〒351-0031 埼玉県朝霞市宮戸4-11-53-B103

TEL:050-889-9016 / FAX:050-889-9017

市政への疑問や
ご意見など
お寄せください

わたなべ竜二公式HP
<https://ryu2-w.jp/>



朝霞市役所HP
<https://www.city.asaka.lg.jp>



わたなべ竜二 6つの 重点政策



1 デジタル・DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進

急速なデジタル化の進展により、地域社会においてもデジタルの利便性を最大限に活用することが不可欠です。特に、行政の業務効率化や住民サービスの向上にはDXが必要不可欠であり、企業や個人事業主もデジタル技術の導入が重要となります。



2 子育て・教育環境の充実

少子高齢化が進む日本社会において、地域として子育て・教育環境の整備は喫緊の課題です。子育て支援や教育環境の改善を通じ、子供が健やかに育ち、未来に貢献する人材を育てる環境づくりを目指します。



3 高齢者・福祉施策の強化

超高齢化社会において、地域社会として高齢者や障がい者が暮らしやすい環境づくりが不可欠です。彼らの生活の質を向上させるための施策を強化し、住みやすい街づくりを目指します。



4 環境保護と持続可能なエネルギーの推進

地球温暖化や環境破壊が進む中、地域レベルでの環境保護と持続可能なエネルギーの導入が必要です。自然環境を守りつつ、将来にわたって持続可能な地域社会を目指します。



5 防災・安全対策の強化

自然災害が頻発する現代において、防災対策や地域の安全性を高めることが重要です。災害に強い街づくりを推進し、地域住民の命と財産を守ることを目的とします。



6 観光・文化振興と地域経済の活性化

地域の経済発展には、観光や文化振興が大きな役割を果たします。地域資源を活かし、住民や観光客にとって魅力ある街づくりを推進し、地域経済の活性化を目指します。



わたなべ竜二 5つの アピール

1 しがらみのない市民派

業界団体や連合など大きな労働組合の支援は受けず、個人中心の支援者で活動しています。しがらみの無い市民は議員だからこそ、徹底した行財政改革、公正で公平な政策を提起することができます。



2 ITエンジニアとしての専門性を活かしたデジタル改革

わたなべ竜二は、システムエンジニアとして培ったIT技術を行政に活用。行政手続きのオンライン化やスマートシティ構築など、未来志向の施策で市民の生活を便利にするデジタル改革を推進しています。

3 市民目線の行動力

常に市民の声に耳を傾ける姿勢が強い。全世帯戸別訪問や駅頭活動など、地道で誠実なコミュニケーションを重視し、市民一人ひとりに寄り添った政策を実現します。



4 未来志向の挑戦者精神

わたなべ竜二は失敗を恐れず、常に新しいアイデアに挑戦します。例えば、AIや量子コンピュータなど最先端のテクノロジーをいち早く取り入れ、朝霞市を「地方から日本の未来をリードするモデル都市」にすることを目標としています。

5 誠実さと実行力

「勇気は一瞬、後悔は一生」という信念を持ち、全力で行動し続けます。言葉だけでなく、行動と成果で市民の信頼に応えています。

